

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2013-69127(P2013-69127A)

【公開日】平成25年4月18日(2013.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-018

【出願番号】特願2011-207347(P2011-207347)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月22日(2014.9.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示部に複数のオブジェクトを表示させる情報処理装置であって、  
前記表示部に表示された複数のオブジェクトのレイアウトを取得する取得手段と、  
前記取得手段により取得されたレイアウトにおける、前記複数のオブジェクト同士の表示上の視覚的な関係を特定する特定手段と、  
前記特定された視覚的な関係に基づくデータを、前記複数のオブジェクトそれぞれに対してメタデータとして付与する付与手段と、  
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記複数のオブジェクト同士の表示上の視覚的な関係とは、オブジェクトの間の距離、またはオブジェクトが表示されるサイズ、またはオブジェクトが配置される位置のいずれか 1 つまたはその組み合わせに基づく関係であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

更に、前記表示される複数のオブジェクトのうち、少なくとも 1 つのオブジェクトを選択する操作を実行する操作手段を備え、

前記取得手段は、前記操作手段により選択されたオブジェクトのうち少なくとも 1 つを更に移動させる操作がなされた場合には、前記移動に伴って変更されたレイアウトを取得することを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

更に、前記操作手段により選択された少なくとも 1 つのオブジェクトにおいて、キーオブジェクトを分類する分類手段を備え、

前記特定手段は、前記キーオブジェクトと表示される他のオブジェクトそれぞれとの前記表示上の視覚的な関係を特定し、

前記付与手段は、前記複数のオブジェクトそれぞれに前記特定手段により特定された結果に基づくメタデータを付与することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記分類手段は、前記操作手段によって選択された 2 つ以上のオブジェクトのうち、初めに選択したオブジェクトをキーオブジェクトとして分類することを特徴とする請求項 4

に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記分類手段は、前記操作手段によって選択された 2 つ以上のオブジェクトのうち、移動されないオブジェクトをキーオブジェクトとして分類することを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記操作手段は、表示部に表示された複数のオブジェクトのうち 2 つ以上のオブジェクトを選択し、

前記付与手段は、前記表示中の複数のオブジェクトのうち、前記操作手段により選択された前記 2 つ以上のオブジェクトにのみ前記特定手段により特定された結果に基づいたメタデータを付与することを特徴とする請求項 3 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記分類手段は、前記操作手段によって選択された 2 つ以上のオブジェクトのうち、キーオブジェクトとして分類されない他のオブジェクトを、サブオブジェクトとして分類し、

前記特定手段は、前記キーオブジェクトとサブオブジェクトとの前記表示上の視覚的な関係を特定し、

前記付与手段は、前記特定手段により特定された結果に基づいて、前記表示中の複数のオブジェクトのうち、前記操作手段により選択された前記 2 つ以上のオブジェクトにのみ前記特定手段により特定された結果に基づいたメタデータを付与することを特徴とする請求項 4 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

更に、前記付与手段によりメタデータを付与されたオブジェクトと共に、前記メタデータが示す情報を前記表示部に視覚的に表示させる表示制御手段を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記メタデータは、前記表示中の複数のオブジェクトそれぞれの、ある指標における程度を示す値であることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

コンピュータに読み込み込ませ実行させることで、前記コンピュータを請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 12】

表示部に複数のオブジェクトを表示させる情報処理装置の制御方法であって、

取得手段により、前記表示される複数のオブジェクトのレイアウトを取得する工程と、特定手段により、前記取得手段により取得されたレイアウトにおける、前記複数のオブジェクト同士の表示上の視覚的な関係を特定する工程と、

付与手段により、前記特定手段により特定された結果に基づいて、前記複数のオブジェクトそれぞれに対してメタデータを付与する工程と

を有することを特徴とする情報処理装置。